

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2005年5月26日 (26.05.2005)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2005/047286 A1(51) 国際特許分類: C07D 471/10,
A61K 31/438, A61P 1/00, 11/00, 11/06, 25/00, 25/08,
25/22, 25/20, 25/24, 43/00(JP). 真名子 潤一郎 (MANAKO, Junichiro) [JP/JP]; 〒
618-8585 大阪府 三島郡 島本町桜井三丁目 1 番 1 号
小野薬品工業株式会社内 Osaka (JP).

(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/017209

(74) 代理人: 大家 邦久 (OHIE, Kunihisa); 〒103-0013 東京
都 中央区 日本橋人形町 2 丁目 1 4 番 6 号 セルバ人
形町 6 階 大家特許事務所 Tokyo (JP).

(22) 国際出願日: 2004 年 11 月 12 日 (12.11.2004)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が
可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR,
BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM,
DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU,
ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS,
LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA,
NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE,
SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US,
UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(26) 国際公開の言語: 日本語

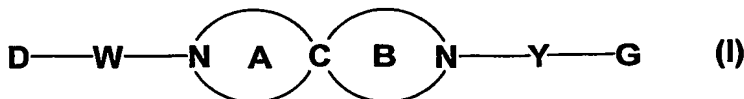
(30) 優先権データ:
特願 2003-384236
2003 年 11 月 13 日 (13.11.2003) JP(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 小野
薬品工業株式会社 (ONO PHARMACEUTICAL CO.,
LTD.) [JP/JP]; 〒541-8526 大阪府 大阪市 中央区道修
町 2 丁目 1 番 5 号 Osaka (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 大元 和之
(OHMOTO, Kazuyuki) [JP/JP]; 〒618-8585 大阪府 三
島郡 島本町桜井三丁目 1 番 1 号 小野薬品工業株式
会社内 Osaka (JP). 加藤 仁 (KATO, Masashi) [JP/JP];
〒618-8585 大阪府 三島郡 島本町桜井三丁目 1 番
1 号 小野薬品工業株式会社内 Osaka (JP). 河野 浩
(KOHNO, Hiroshi) [JP/JP]; 〒618-8585 大阪府 三島郡
島本町桜井三丁目 1 番 1 号 小野薬品工業株式会社内
Osaka (JP). 勝又 清至 (KATSUMATA, Seishi) [JP/JP];
〒913-0032 福井県 坂井郡 三国町山岸テクノポ
ート一丁目 5 番 2 号 小野薬品工業株式会社内 Fukui(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可
能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD,
SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY,
KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG,
CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE,
IS, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI
(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE,
SN, TD, TG).添付公開書類:
— 国際調査報告書2 文字コード及び他の略語については、定期発行される
各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: HETEROCYCLIC SPIRO COMPOUND

(54) 発明の名称: スピロ複素環化合物



to 4 atoms; and rings A and B each represents an optionally substituted heterocycle containing at least one carbon atom and at least one nitrogen atom, and the rings A and B have one common spiro carbon atom), a salt of the compound, an N-oxide form of either, a solvate of any of these, or a prodrug of any of these. The compound represented by the general formula (I) has an affinity for MBR and is hence useful as a preventive and/or therapeutic agent for diseases attributable to stresses.

(57) 要約: 本発明は、一般式(I)(式中、DおよびGは、置換基を有していてもよい環状基、または置換基を有していてもよいアルキル基を表わし、WおよびYは、結合手または主鎖の原子数1~4のスペーサーを表わし、環Aおよび環Bは、少なくとも1個の炭素原子および少なくとも1個の窒素原子を含有してなる、置換基を有していてもよい複素環を表わし、環Aと環Bは1個のスピロ炭素原子を共有する。)で示される化合物、その塩、そのN-オキシド体、それらの溶媒和物、またはそれらのプロドラッグに関する。一般式(I)で示される化合物はMBRに親和性を有するため、ストレスに起因する疾患の予防および/または治療薬として有用である。